

地域連携センターだより

 IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL
和泉市立総合医療センター

発行／和泉市立総合医療センター 地域連携センター（毎月1回発行）
電話／直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX／直通 0725-41-2513

呼吸器内科よりのご案内

鮮やかに色づく木々が、冬の訪れを告げる季節となりました。夜の冷え込みに任せて、風邪をひいてしまった方もいるのではないでしょか？インフルエンザ流行のピークに備え、インフルエンザ感染のお話をさせていただきます。

インフルエンザは、例年11月頃から徐々に患者が増え始め、1～2月頃に流行がピークを迎え、4月過ぎに収束する傾向があります。一般には、インフルエンザは冬が最も生存しやすい環境といわれていますが、湿度の高い夏はどこで何をしているのでしょうか？

そもそもウイルスは、生きた細胞の中でなければ増殖することはできません。それは、感染した細胞内に入って自分の遺伝子を読ませ、生産してもらわなければ増殖できないという事です。インフルエンザは空気中で生きることはおろか、乾燥に弱く熱にも弱いのです。冬にインフルエンザの流行期がやって来るのは、インフルエンザウイルスが湿度の低い環境を好むのではなく、湿度が低い方が咳やくしゃみなどの飛沫距離が遠くまで飛び、ウイルスの空中の浮遊時間も長いため、次の宿主を見つけやすく感染に有利だからと言われています。また、乾燥により、咽喉頭や気管支の粘

膜が損傷を受けやすくなり粘膜免疫がうまく作動しない事も易感染性の一因ともいえるでしょう。感染が成立してしまえば、ヒトは恒温動物ですので繁殖条件は完璧なわけです。

次に、「夏の間、ウイルスはどこにいるか？」です。熱帯地域ではインフルエンザは1年中発生しています。国立感染症研究所が本年8月30日付でまとめた感染症週報によると、インフルエンザの報告数が3週連続で増加しており、中でも沖縄県で突出しているそうです。インフルエンザウイルスは、夏の間は熱い地域で流行を維持し、それが季節と共に北上し拡大するのです。毎年のワクチン株の選定も、早い季節に低緯度地帯から分離されたウイルスの解析を行います。

以上より、ワクチンに頼らない感染予防が、大変重要である事が理解していただけたと思います。
 ①外出後の正しい手洗い ②栄養と睡眠 ③人がたくさんいる所には近づかない ④部屋の温度や湿度に注意する。というわけで、今シーズンも私達病院職員一同は、院内マスク着用と手洗い励行に励んでおります。何卒、皆様ご理解とご協力よろしくお願いします。

呼吸器内科 部長 柳生恭子

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に務めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

ご紹介患者数のお知らせ 2019年4~9月

たくさんのご紹介を頂き、誠にありがとうございました。これからもさらに多くのご紹介をいただけるよう、鋭意努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

診療科	患者数
呼吸器内科	826
消化器内科(内視鏡)	758
放射線科	636
整形外科	600
歯科口腔外科	587
小児科	510
循環器内科	351
泌尿器科	297
肝胆脾内科	289
皮膚科	269
脳神経内科	261
内分泌・糖尿病内科	251
リウマチ膠原病内科	243
耳鼻いんこう科	237
脳神経外科	225
外科	217
婦人科	170
形成外科	155
総合内科	141
腫瘍内科	136
血液内科	134
乳腺外科	63
腎・透析内科	59
呼吸器外科	45
眼科	42
心臓血管外科	26
救急科	25
精神科	11
総 数	7,564



11月休診のお知らせ

形成外科

1日(金)
井内 友美 医師 休診

耳鼻いんこう科

8日(金)・29日(金)
堀口 生茄 医師 休診

乳腺外科

8日(金)
手塚 健志 医師 休診

呼吸器内科

15日(金)
柳生 恭子 医師 休診

泌尿器科

9日(土)
泌尿器科 休診

22日(金)
林 泰司 医師 休診

29日(金)
桑原 賢 医師 休診
担当医 代診

30日(土)
泌尿器科 休診

脳神経外科

21日(木)
長束 一紘 医師 休診

小児科

11日(月)・14日(木)
須永 紋奈 医師 休診

21日(木)
澤田 智 医師 休診

循環器内科

9日(土)
土井 淳史 医師 休診

29日(金)
河瀬 吉雄 医師 休診

随時、追加や変更になっている可能性がございます。最新情報につきましては、お問い合わせくださいますようお願い申し上げます。